

「すべての道はローマに通ず」(Tutte le strade conducono a Roma)と、かつて言われましたが、永遠の都ローマをはじめ、ファッションで世界をリードするミラノや、ルネサンスの花の都フィレンツェ、マルコ・ポーロを生んだ水の都ヴェネツィアなど、輝かしい都市文化の伝統を持つイタリアは、今日もお全世界の人々を魅了してやまない国のひとつです。

そのような古代ローマ以来の長い文化的背景を有するイタリア語は、ラテン語を母胎とするロマンス諸語のひとつであり、地中海沿岸地域やラテン・アメリカ諸国で使用されているポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、レト・ロマンス語、ルーマニア語などとは姉妹言語に当たります。

イタリア語 I は通年で開講される入門コースで、発音から始まり、イタリア語の基本的事項の習得を旨とします。まず文法を集中的に学習するクラスと、最初から簡単な会話を並行して学ぶクラスの 2 種がありますが、ある程度本腰を入れてイタリア語をやってみようという人には、時間割の許す限り前者のクラスをお奨めします。13 世紀以来ほとんどその姿を変えていないイタリア語の場合、会話に上達するためにも文法上の知識がきわめて重要だからです。

また、後者のクラスを選んだ場合には、2 回生になってイタリア語 II に進む際に履修できるクラスに制限が生じますので、全学共通科目履修の手引きの「外国語の履修について」の該当頁をよく読んでください。

◆全回生対象 (初級)

イタリア語 I (文法)

Italian I (Grammar)

イタリア語 I (文法・会話)

Italian I (Grammar, Conversation)

◆2 回生以上対象 (中級)

イタリア語 II A・B

Italian II A・B

イタリア語 II A・B (実習)

Italian II A・B